材料の化学2 担当:菊池明彦^C

第14回講義課題

グループ番号:

	学籍番号	8223036	氏名	栗山淳	
グループメンバー学籍	番号	8223001	氏名	青快樹	
グループメンバー学籍	番号	8223033	氏名	北村祐一郎	
グループメンバー学籍	番号	8223047	氏名	榊原海斗	
グループメンバー学籍	番号		氏名		
グループメンバー学籍	番号		氏名		

1.2-ブロモ-2-メチルペンタンから得られる脱離反応生成物の構造式をすべて示しなさい。

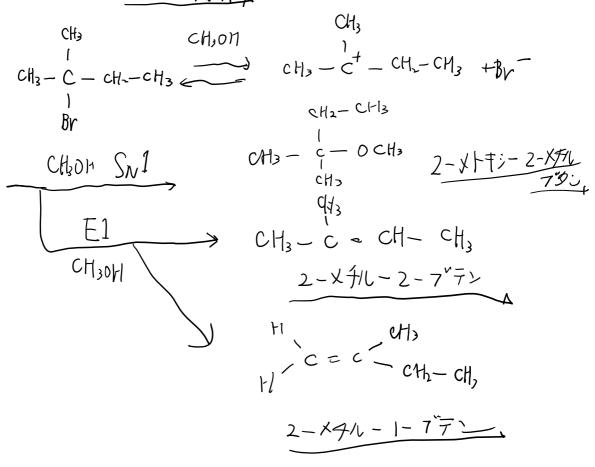
$$C = C - CH_2 - CH_3 - CH_3$$

$$CH_3 - CH_3 - CH_3$$

$$CH_4 - CH_3$$

2. 2-ブロモ-2-メチルブタンを KOH/メタノール溶液で処理するとアルケンの混合物が得られる。同じ反応基質をメタノールのみで処理すると異なる生成物が得られる。これらの反応式を示し、生成物の構造と名称を示しなさい。合わせて、それぞれの反応は何反応機構で反応しているか答えなさい。

E.反応機構



3.1-ブロモ-1-メチルシクロペンタンとエタノールの反応式を示し、その反応機構を答えなさい。

Br
$$CH_3 OH$$
 $CH_3 OH$
 $CH_3 OH$

4. 1-ブロモ-1-メチルシクロペンタンをエタノール中ナトリウムエトキシドと反応させた場合の反応式を示し、反応機構を説明しなさい。

5. エタノール中 1-ブロモペンタンとナトリウムエトキシドとの反応の主生成物は何か答え、その反応機構も答えなさい。

6.2-ブロモブタンと NaSH との反応生成物とその反応機構を答えなさい。

7. 第 14 回の講義内容に質問、コメントがある場合は LETUS のフォーラムに記し、相互に議論しましょう。